

# 奈良・人と自然の会

〈わたしたちは大和の自然を愛します〉

## オーロラ (極光)

境 寛

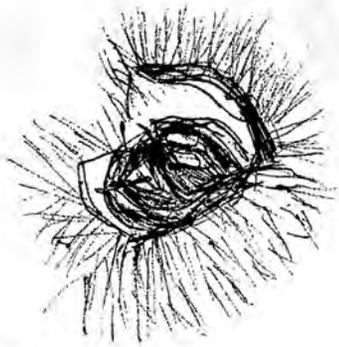
高校山岳部を通して長い間、山歩きをしてきました。そのなかでもチベットのニンチェンタングラのチズII峰 5500m 氷河で見た満天の星空に大きな感動を覚えたのですが、その折に友人と話をしているうちに、天空の現象でオーロラの話になりどのようなものか、一度は見たいものだとずっと思い続けてきました。

それ以来、一度はオーロラを見たくなりいろいろ調べるうちにただ南北極地どこでも見られるものでないこと。オーロラは両極の緯度 20~25 度 (オーロラベルト) で見られること。また太陽から吹き出される電気を帯びた粒子が、地球を取り巻く磁場に捕らえられ両極付近の大気中に飛び込むときに起こる現象であるらしい。地上 100 km から 7~800 km の高度に現れる。したがって、気象現象である雨や雪、曇り空の下では当然見られないので、快晴であることが必須条件である。(ただうす曇の裏でオーロラが乱舞するのを見ることが出来る。) 南極へ行くことは一般的に難しいので、北欧、アラスカ、カナダなどが、観光案内によく出ている。これらのことを考えて見ると、太陽活動が激しく活動する時期に、多く見られるらしい。ところが太陽活動は大体 11 年周期で激しく活動することが知られている。これが 2001~2 年であるらしい。また、オーロラ自体はそれほど明るくないので、新月の前後がよいこと。当然夜の時間が長い冬そして晴天率が高いという観測の条件がそろっている場所を探した所、カナダのイエローナイフがよいのではと 2001 年 12 月下旬にいよいよでかけました。

当然ながら、自然条件が相手であるので十数万円を出して行っても、見られる保障があるわけではないのですが……。カナダのバンクーバー、エドモントンを乗り継ぐことごとに厳重なセキュリティーチェック (ちょうど 9.11 のテロの後) を受けながら、やっとイエローナイフに着陸という寸前、機内のライトが消され機長のアナウンスがあり右窓をのぞくとカーテン状のオーロラが見えるではありませんか。なんともラッキーと思いながら、この後もう見られないのかという、不安にかられながら宿舎に入りました。

イエローナイフの郊外へ、-30 度の気象に備えた防寒具を身につけカメラを携えオーロラ観測に向かいました。これがなかなか大変で深夜 11 時から 3~4 時まで -20~30 度の中で、出るかどうか分からないオーロラを、空を見上げて待つのです。しかし私は大変ラッキーなことに 4 日間のイエローナイフ滞在中毎日見ることが出来ました。そこで見たオーロラは、薄い緑色のカーテン状のものからオーロラの爆発で全天に乱舞するオーロラまで大いに満喫しました。





## 9月例会「葛城古道と彼岸花」 実施記録

実施日： 9月21日(金) 天候： 晴れ

参加者： 9名 川井 弓場 甲斐野 平塚(等) 林 守口 北 岩田  
石井和子(ピジター)

担当： 岩田 北

今年は、彼岸花の開花が少し遅れているようで心配しておりましたが、葛城古道の道すがら所々真っ赤な姿を見せてくれました。御所市で自然景観の構成に目を向け、「緑のオアシス」と成っている巨木、巨樹に着目され市全域の幹周り2M以上の調査を2003年～2006年の期間に行い、『御所の巨樹たち』をまとめられた「この木何の木？」調査隊 隊長 甲斐野幸一氏の案内で、葛城古道周辺の巨木、巨樹を観察しながら歩きました。10時16分発のバスに参加者全員乗車、東佐味で下車大川杉の観察に行きました。田畑の中で威風堂々とした樹形をした1本杉に全員圧倒されました。秀吉、終戦の時の大がかりな伐採の難を逃れ、樹下を流れる清流に水を貰い、幹周り6.1mの元気な姿は、一見の価値は十分あります。細井湧水に立ち寄った後、高鴨神社に足を運び昼食、この神社は鴨族の氏神で有名ですが、ユズリハ、スギ、アラカシ、スダジイなどの巨木も見事でした。道すがら川辺に植えられたケヤキは昔道案内の標識の役目をしていたことを教わりながら高天彦神社へ、参道の左右のスギの巨樹に混じってヒノキが1本ありました。これも説明してもらわなければ判らなかつたことでしょう。森村邸庭内のケヤキ、橋本院のカヤ、住吉神社でケヤキ、高木神社でムクノキなどを観察しながら長柄の祇園社に到着、大きな空洞(ほら)を抱かえながら懸命に生きるケヤキに感動しました。長柄神社ではケヤキ、ムクノキの巨木に出会い、脇を流れる小川の存在が長きに渡って元気に生きる原因であることに納得しました。葛城古道散策はここで終え、帰途、鴨都波神社で御神木となっているイチガシがこの木本来の樹形を保ち天空へ思い存分枝を広げている姿を観察し解散しました。

- \* 今回彼岸花咲く葛城古道の散策と違った古木、巨木の観察が主になりましたが、それぞれの木々が歴史を持ち、現在の我々に何かを訴えているようで、考えさせられることが多々あり大成功だと思いました。
- \* 葛城古道も一言主神社、九品寺など今回行けなかつたところへ、木々の観察をふまえて是非訪れたいと思います。
- \* 最後に今回お忙しい中、ご案内していただきました甲斐野様にお礼を申し上げますとともに、今後又このような観察の機会の労をとっていただきますようお願いいたします。

北 紀 英

〈10月例会〉

## 近つ飛鳥 太子町を巡る

川井 秀夫

当会の例会が県境を越えて、全コース他府県となったのは初めてのことであり、歴史と文化に重点を置く企画も、新しい試みとなりました。

秋、爽やかな好日に恵まれ、語り部に町役場の教育委員会から生涯学習担当の鍋島 隆宏氏(考古学 研究家)を迎え、簡単なオリエンテーションのあと、上の太子駅を起点としてヨーイドン。

太子町は二上山に連なるなだらかな丘陵が囲み、聖徳太子の故事・史跡が多くこの名があるが、古代には「飛鳥」の呼び名あり、蘇我氏の支配した磯長谷(シチョウダニ)一帯を「近つ飛鳥」といい「王陵の谷」とも呼ばれている。

若い鍋島さんの語り部にぐいぐい引っ張られ、6世紀から7世紀にかけて、飛鳥文化形成の中核にあった蘇我氏族の墳墓、血縁の天皇陵、また河内源氏の頭領・小野妹子の墓所石川五右衛門の伝承地等々、巡り巡って15ヶ所。現代感覚で言えば一大霊園の趣である。

推古陵・敏達陵・用明陵・孝徳陵はさておき、源 頼信・頼義・義家・小野妹子の偉大な墓所にびっくり。(当時は土地が安かったのかなあ)

古墳群では後円墳と後方墳の違いを勉強。(仏教伝来までは庶民の墓は無くハカナイ時代だったなー)

五右衛門が追われて故郷に逃げ延びた際、休んだ石が路傍にありドジを踏んだ腹いせに拳で殴った凹みがある。(伝承とは言え、拳で凹みができるのはまゆツバ、キセルの雁首で叩いたのだろうか。ロマンがある。)

私は思う。幾つかの史跡をみて、必ず叢林があり、巨木、古木が残されている。自然保護・環境保全に文化遺産の重要性を改めて感じたものである。

景観に目を移せば、柿の実が、蜜柑が色づき二上・葛城・金剛の山容が迫り、秋の日本の風景が疲れを癒してくれた一日であった。(山景色は奈良側から見るものですぞ)

最後に聖徳太子の磯長墓のある叡福寺を参詣。縦列に母と妻と三層の御廟が墳の石室に通じる珍しい造りになっている。法然の流れを汲む「時宗」の一遍上人が念仏を唱えたと記録されており、国家神道と仏教の接点が存在する史実が面白い。ここが「上の太子」と呼ばれるが、因みに「下の太子」は勝軍寺と言って八尾市にある。

渡辺さんの語り部に大拍手。古川 裕司氏・岩田 利秋氏に感謝。とりわけマイクを持って縁の下のサポートをしてくれた岩田さん。ご苦労さんでした。

健脚の皆さん、何故か11月(奥飛鳥)12月(平群 豪族の里)と歴史と古代ロマンの企画が続きます。またお会いしましょう。ご参加お待ちしております。

締め的一句 太子みちの墳の語り部秋日濃し 秀夫

《10月例会報告》



「近つ飛鳥と叡福寺を訪ねる」  
～竹之内街道と磯長谷王陵を巡る歴史と自然に触れる～

10月16日(火) 天候：晴 日中の気温は23度とやや高いが、秋色に彩られた太子町の里で自然と歴史を探訪するには絶好の日和となった。

参加者は17名 [板橋、川岸、小森、豊田、西谷、平塚、宮澤、八尋、弓場(京)、川井、小嶺、北、豊島、林、守口、古川、岩田(利)]

会長の挨拶の後、今回の案内と解説をお願いした太子町教育委員会生涯学習課の鍋島さんから、古道「竹之内街道」と「近つ飛鳥」についての明快なブリーフィングをいただく。歴史がテーマということで、日頃から歴史に興味をもたれている会員の参加もあって、期待ムードが盛上る。

10時30分出発、なだらかな丘陵地に点在する史跡を時計の逆回りにたどる。山背大兄王子の墓といわれる御領山古墳、4世紀後半の前期古墳の九流谷古墳、壺井八幡宮の千年大楠に感嘆し、源氏3代の墓から敏達天皇陵を経て葉室公園へ。葉室古墳群は天皇家に仕えた豪族の墓、磯長谷の南側の丘の斜面に遠望されるのは渡来人の一須賀古墳群。中心に推古・孝徳・用明・聖徳・敏達の梅鉢形の五つの陵と続く。

古代、大陸の文物が往来した竹之内街道と大和屋根の旧家山本家、さらには伝・小野妹子墓、伝・蘇我馬子墓、伝・蘇我石川麻呂墓などこの地ならではの伝承にまつわる遺跡も多い。フィナーレの叡福寺にある聖徳太子御廟はまさに圧巻。2重の境界石に守られている円墳で入り口は3重の破風のある廟堂が覆う。古来より太子信仰の聖地として空海、親鸞などの高僧が訪れている。弘法大師が発見されたという太子の遺言の石碑に接して感激する。

以上、盛り沢山のコースだったが、頑張って無事一周。叡福寺で記念撮影して解散。万歩計は13キロと表示していた。 予定通り 16時解散。

〈担当者所感〉

叡福寺を中心に東西2キロ、南北3キロという比較的小じんまりとした磯長谷扇状地には、4世紀から7世紀にかけて多くの古墳群が点在している。その構成は、中心に聖徳太子の墓所と同時代の天皇陵の五つの陵墓があって、その南側に大和政権を支えた豪族の首長の古墳が位置する。さらに谷を挟んだ斜面には大陸系の先進技術者集団の有力家族の古墳群が位置づけられている。

今回の観察会は、これらを一日で、「見て、聞いて、考える」という欲張った企画で、行程はいささかハードだった。幸い鍋島さんから史実の解説に止まらず、地元の伝承の類も丁寧かつ良心的にご説明いただいた。お蔭で古代の歴史への想いの翼をおおいに拡げる事ができ、また太子町の歴史の濃さを感じた一日だった。ここに太子町教育委員会 鍋島隆宏さんに改めてお礼申し上げたい。

担当 岩田・古川  
(文責 古川祐司)

# 「なら山里山林」芋掘り大会

1 日時 10月14日(日) 晴一時曇り 気温 23°C

2 参加者 37名

今年3月から奈良県の古都景観保存法に基づき、新しい受託事業として奈良の中心地に程近い奈良坂・なら山の一角で整備作業を始めました。

手初めに荒れ地を開墾、畑作第一号として、さつま芋500本を栽培し、この秋の収穫となり、出来は上々、会員各位のご家族を対象に初めてのイベント行事となりました。

お孫さん、生協の方々の参加もあり、子供さんには竹伐り体験、栗拾い、昆虫取りと野遊びを楽しんでいただき、焼き芋の味に小さな歓声があがるなど、盛況であった事をご報告致します。当日の参加者、スタッフの方々、ご苦労さんでした。

この地における活動も、11月から本来の雑木林の整備に入ります。竹叢・コナラ林の間伐。畑作の継続、お花畑の拡充、植樹、旬の採果(柿・梅・栗・桑)も楽しみの一つです。それぞれの価値観で自分の居場所にお出掛け下さい。ニューカマー(新しい参加)大歓迎です。自由空間で一緒に一汗流しましょう。

川井 記



## かもかもエブリバディ

小田 久美子

今年の夏は長～い暑さで体調不良の方も多かったと思いますが、いよいよ秋が深まり紅葉前線もゆっくりながら南下しています。カモたちもぼちぼち姿を見せ始めました。まだ羽がエクリプスの雄が多くて、鳥見を始めたばかりの人には皆んな同じカモに見えてしましますが、お洒落な羽に整い始めた雄が「ねえ、お茶しない!」と雌にナンパ?を仕掛け始め水辺はざわざわしています。



木々も葉を落とし始めました、さあこれからがウォッチング最適の季節です。寒さ対策を万全にお出かけ下さい。色んなカモが見られる場所を何箇所かメモしておきます。「平城旧跡北水上池」「崇神天皇陵」「橿原神宮深田池」「大和川」「長谷ダム」お尋ねがあれば貴方の近く(近畿圏)のポイントをお知らせ致します。

## 自然俳句欄

### 曼珠沙華茎一本の散華かな 秀夫

9月例会。葛城古道。高温が続く旬には少し早かった  
それにしても祖霊に仏花の赤が日本人の心を刺す。

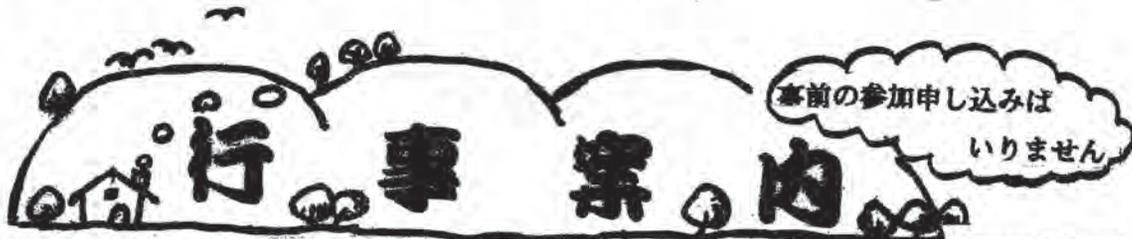


★10/17(水) 「入鹿の首塚辺り」コシアカツバメ 100 弱

10/20(土) 「平城旧跡」アリスイ1、ツバメ、コシアカツバメ計70、ノビタキ10、カモ類10 (小田)

★シャチホコ毛虫に葉っぱを食べ尽くされたスモモはしばらくして真っ白い花を順次咲かせ遂に満開の花盛り。時ならぬ花見をしました。今、春のように青葉を茂らせています。18日明日香村(自宅から20分ほど)で渡りの途中のノビタキを見ました。時期的にちよっと早いのでは?というニューナイスズメも。キジが足元から急に飛び出たりカラ類がエノキの実を盛んに食べていたり上空ではコシアカツバメが飛び交っていました。19日は14日に稲刈りをしてはさに掛けていた稲の脱穀ですが今日の雨でどうなっているか心配しています。うちの田ではなくお手伝いですが。(齋藤)

★(斑鳩より) 10/4 スーパー駐車場フェンスにノビタキ早が1羽いました。10/8 マガモ・コガモ大和川で初見(エクリプス状態)・イソヒヨドリひん久し振りに見ました。10/17 コシアカツバメ終認。(11) 10/20・21 竜田川のガーちゃんの横に卵が・・・次の日、卵だけがコロリ。ガーちゃんとダッ君が近くで泳いでいました。そこにハシボソガラスが来ました。卵に近づきコツンとし、卵をくわえて飛んで行きました。近くの遊水地に2羽のカラス。よく見るとさっきの卵を食べていました。(勝田)



原則 前日の午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は中止

## 『ならやま里山林プロジェクト11月の予定』

場所 奈良市奈良坂町・佐紀町の県有林(JR平城山駅下車徒歩10分)

—「ならやま会館」前の道路(ならやま大通り)の南側に広がる林地—

### 定例活動

日時 11月3日(土)、28日(水) 10時集合、終了予定 3時

【雨天等による中止の場合 予備日 11月30日(金)】

集合 現地ベースキャンプ地 マイカー7~8台の駐車可

交通 ①近鉄奈良駅 バス13乗場9:36発 高の原行

②近鉄高の原駅 バス1番乗場9:38発 JR奈良行

①、②とも佐保台西口、または平城大橋下車 徒歩約7分

### 特別行事

・小学生対象「秋の自然観察、農事体験、竹工作」11月3日(土)

### 花畑作り募集

ここの景観にふさわしい花畑を作りたいと思っています。やりたい方を募集します。また、ここに適した山野草類を育てたいと思っています。アイデアや苗をご提供下さい。また果樹の苗などもご提供いただければ幸いです

(問合せ先 古川

小嶺

## 【奈良忍辱山森林整備作業】

(場 所) 奈良市忍辱町、国有林の二次林(忍辱山円成寺駐車場)より徒歩10分

(集合場所) 国道369号線 忍辱山円成寺駐車場

(奈良交通バス停 円成寺口と忍辱山円成寺の間)

(日 時) 11月15日(木)、 12月13日(木)

【集合時間10:20。終了予定Pm2:45ころ】

(天 候) NHK天気予報 (前日PM7時前)60%以上中止します。

(交 通) 奈良交通バス 近鉄奈良駅前バス乗り場④番 9:40 柳生・月ヶ瀬温泉行き

(持ち物) 作業のできる服装、昼食、飲み物、手袋、

各種用具は、準備していますが、お手持ちのものあれば持参ください。

**ご参加お待ちしております!!**

(連絡先) 弓場厚次 |

明石嘉一郎

阿部和生

作業報告…10月18日 快晴 参加7名。 管理事務所の 大谷調整官も参加され指導を受けた。19年後期の作業同意書を受けこの日の作業を実施。後期の1回目 気分も新たに取掛かった。間伐材の利活用として、東海自然歩道沿いに、ベンチを作った。決してスマートではないが、がっしりとしたものが出来上がり、ハイカーの利用に使われることになれば嬉しい事です。

体調を整えられた小森さんの参加が、とても励みになりました。「林床に光を！」そして「豊かな生態系を維持できるよう」これからも健康な森林へのお手伝いを続けたいと思います。



## 11月例会《晩秋の奥飛鳥》

飛鳥の長い歴史の気配が漂う栢森から稲淵へ、晩秋の飛鳥川に沿って自然と歴史の里をたずねます。一味違った風情のもうひとつの飛鳥に会いにお出かけ下さい。約10キロの行程です。

【日時】：11月10日（土）

【集合】：近鉄飛鳥駅 9時35分

【交通】：大和西大寺（8:55）・・・榎原神宮駅（9:30）・・・飛鳥駅（9:34）

大阪阿部野橋（8:50）・・・飛鳥駅（9:34）

飛鳥かめバス（9:43）発、健康福祉センター経由栢森まで乗車（時間厳守）

【行程】：栢森→加夜奈留美命神社→ゴラの滝→女淵→女綱→飛鳥川上坐宇須多伎比売命神社→南淵請安の墓→男綱→稲淵→祝戸→飛鳥駅

【持物】：弁当、飲み物、観察用具、雨具ほか

【担当】：豊島

川井



「鶴の子柿」  
なら山里山林  
にて

### 2007年度 Optional企画

### 「世界遺産：熊野古道を訪ねる・中辺路コース」

参加募集を致しました処、32名の申込みを頂戴いたしました。ご参加の方は下記要項でご参集ください。

#### — 実施要項 —

〈日時〉：11月19日（月）～20日（火）

〈集合〉：近鉄大和八木駅 南口 午前8時30分（時間厳守お願いします）

〈宿泊〉：奥熊野 川湯温泉 『川湯みどりや』 Tel: 0735 (42) 1011

〈交通〉：・大和西大寺〔榎原神宮前行急行〕7:57・・・大和八木8:18

・上本町〔青山町行急行〕7:53・・・鶴橋7:55・・・大和八木8:26

〈行程〉：（バス）南阪奈道路～阪和自動車道～湯浅御坊道～国道311～「中辺路」

11月19日（月） 歩行時間 約1時間40分 : 5.0km

近鉄八木～（紀ノ川S・A）～中辺路・熊野古道館～野中一方杉BS・・・継桜王子・・・

中ノ河王子・・・小広王子・・・小広峠BS ～ 川湯温泉「川湯みどりや」・宿泊

11月20日（火） 歩行時間 約2時間30分 : 7.0km

川湯温泉・「川湯みどりや」～発心門王子・・・水呑王子・・・伏拝王子・・・祓所王子・・・

熊野本宮大社・・・（昼食）・・・（バス）国道168～土津山～五条～近鉄八木

〈持参物〉：雨具 弁当 飲物 観察用具 仙人風呂用・水着

〈費用〉：21,000円（宿泊費、交通費等）

〈担当〉弓場厚次

古川祐司

大石門三

## 〈12月の予定〉

### 1 2月度例会と忘年会 古代豪族平群氏の里へ

予約がいります。  
みんなで語り合  
ましょう

一業平ロマンの道、悲劇の長屋の王墓を訪ねる  
古代王朝時代、天皇家と肩を並べた大豪族「平群氏」の  
本拠地平群町を訪ねます。なだらかな丘陵地で多くの史跡を巡るゆったりし  
たコースです。その後、忘年会がありますので奮ってご参加ください。  
なお、史跡の案内には地元観光ボランティアの松井澄氏にお願いしています。

日 時：12月10日(月) 午前9時30分

集合場所：近鉄生駒線 竜田川駅前(平群町)

交 通：★大和西大寺8時20分発→難波行(生駒乗換)9時王寺行  
竜田川9時20分着 近鉄鶴橋8時30分発生駒乗換  
★JR天王寺 王寺乗換生駒線

コ ー ス：竜田川駅—烏土塚古墳—柿塚古墳—石床神社—消渴神社—西宮古墳  
—平群神社—吉備内親王・長屋王墓—三里古墳

道の駅「くまがし」到着(平群駅8分) 2階にて忘年会

会 費：男性2500円 ・女性2000円

予約が必要です。担当まで。(12月3日締め切り)

担当： 勝田

小嶺：

### 11・12月「社会貢献事業」のお知らせ

1：「木工教室」〈市民ふれあい事業(まちなか地域)：奈良県・奈良市主催〉

日時：11月18日(日) 10:00~14:30

場所：近鉄・高の原サティ2階特設売場

「奈良のうまいもの市・奈良特産品市販売」会場内

内容：「木工教室」(特設舞台)

多数の応援の方  
を求めます!!

木工教室は「奈良・人と自然の会」が単独で実施の為、多数必要です。  
事前講習会も予定しています。

2：黒髪山「自然塾」

場所：黒髪山

日時：11月25日(日) 12:30~14:30 内容：ドングリでアート

3：地域の子供達への「森林体験学習」

場所：ならやま里山林

日時：12月5日(水) 10:00~14:30

[2]・[3]の事業も若干名募集中です。

担当：小嶺 敏勝

## 協力活動 「いこま棚田クラブ」活動ご案内

### [11月の取り組み]

作業日…11月4日(日)、12日(月)、19日(日)、25日(月)。

特別行事…11月4日【日】ジュニア自然大学20名 親子竹炭作り教室

11月18日(日) 生駒山系歴史文化研究会ツアー70名

集合場所…近鉄生駒駅下車(鶴橋駅より快速15分)南口側ケーブル鳥居口駅西隣

セブンイレブン前 9:00集合(現地まで車で移動約15分)

- ◇ 持ち物…弁当、飲み物、観察用品、軍手、長靴、(作業のできる服装でお越しく下さい)
- ◇ 連絡先…事務局 大寺道代

### 平成19年10月度幹事会議事録

日時 10月2日(火) PM5:30~8:30 場所:奈良県女性センター  
出席者13名 司会 大石 記録 北

#### [報告事項]

- (1) 会員数 93名 現金残高 157,706円
- (2) 9月度例会 葛城古道と彼岸花の報告  
9月21日 参加人数 9名 幹周り6m強の大川杉、祇園社の空洞を抱かえたケヤキに感動。
- (3) オプショナル企画 木津川と布目川鵜穴群を巡る  
9月10日 参加者14名(男6 女性8名) 鵜穴群をめぐる後パーベキュウを行い好評。
- (4) 奈良・忍辱山森林整備事業 9月は13日 6名 23日4人で実施。10月からは月1回。
- (5) ならやま里山林プロジェクト 9月6日 13名(女性3名) 大根種蒔き、植生調査。9月18日 10名(女性1名) 畑にふさわしい山野草を植える。苗や株の提供をお願いする。竹林の間伐は終了。
- (6) 生駒棚田クラブ 9月例会5回活動、八尾の青年会議所22名が来所、稲刈り、竹切り等実施。

#### [確認事項]

- ① 奈良忍辱山 10月18日 11月15日
- ② ならやまプロジェクト 10月6日、24日 14日は芋堀り
- ③ 10月~12月定例行事確認  
10月16日 「近つ飛鳥と叡福寺を訪ねる」  
10月27日 「海住山寺と古の都、恭仁京を訪ねて」  
11月10日 「晩秋の奥飛鳥」  
11月19日~20日 オプション企画 熊野古道・中辺路コース  
12月10日 平群古墳群及び忘年会
- ④ その他  
10月27日 環境フェア 11月18日奈良市農林課木工教室参加  
11月25日 くろかみ山自然塾

編集担当: 勝田 均

TEL&FA

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 川井 秀夫